

# 大牟田市立みなと小学校



## 1 学習に取り組んでいる主な分野

<input checked="" type="checkbox"/> 生物多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 海洋	<input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災	<input checked="" type="checkbox"/> 気候変動
<input type="checkbox"/> エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 世界遺産・文化財
<input checked="" type="checkbox"/> 国際理解	<input checked="" type="checkbox"/> 平和	<input checked="" type="checkbox"/> 人権	<input type="checkbox"/> ジェンダー平等
<input type="checkbox"/> 福祉	<input type="checkbox"/> 生産と消費	<input type="checkbox"/> その他 ( )	

## 2 ユネスコスクールとしての活動の概要

本校は、「共に夢を拓く」を学校理念として、ユネスコスクールが重点的に取り組む3つの分野や学校の教育活動全体を通じて、人格の発達や自立心、判断力、責任感などの人間性を育てている。また、他者との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識し、「かかわり」「つながり」を尊重する活動と捉え、実践を通して人間関係形成能力、意思決定能力、情報活用能力、将来設計能力の育成を目標としている。

具体的には、海洋教育、防災教育を柱に、世界遺産三池港を中心とした大牟田の町の持続発展に関わる学習、気象に関わる学習や、地域の防災対策についての学習を行った。



## 3 特徴的な活動事例の紹介

### ○ 世界遺産「三池港」を中心とした大牟田のまちの持続発展にかかわる学習(SDG14)

校区にある明治日本の近代化遺産「三池港」を軸に据え、総合的な学習の時間を中心に「宝の海プロジェクト」を教育課程に位置付けた学習を行った。

今年度は、実際に海へ出かけて生き物探しや清掃活動を行ったり、大牟田地域教育力向上推進大会にて、市内の子供達と実践発表を行ったりすることができた。そして、大牟田市の持続発展とSDG14「海の豊かさを守ろう」のために、自分たちには何ができるかを考え、校内や地域に向けた発信と実践を行った。



具体的に、3年生では、「有明海の生き物を調べよう」をテーマに、広大な干拓を有する有明海の雄大さに触れたり、干拓に棲む様々な生き物の様子について海の生き物に詳しいG Tを招いて調べたりしたことを基に、生物多様性や自然保護について考えた。

4年生では、「有明海の環境を調べよう」をテーマに、旧三池海水浴場に落ちているゴミや漂着しているゴミの様子を調べ、ゴミの内容や原因について考えた。それを基に、ゴミを無くすための取組について考え、ポスターやリーフレットを作成した。さらに、それを校内に掲示し、異学年の児童にも呼びかけた。

5年生では、「三池港PR」をテーマにして世界文化遺産である三池港の特徴、機能、関連する人物、大牟田市の発展との関連について、稼働遺産としての物流機能と、文化遺産としての歴史的価値の両面から三池港の価値をまとめ、異学年の児童に発信する活動を行った。

6年生では、「有明海とともに生きるために」をテーマに、防災・減災の面から「人と海との共生」について考え、ハザードマップの作成や避難所体験などを通して学んだ、災害時に命を守るためにできることについて、大牟田地域教育力向上推進大会での実践発表を行った。

宝の海プロジェクトは海の環境を守る、海と関わる産業を知る、地域の未来を考えるとという学習であり、「海を通したESD」として、学びをつないでいる。



### 3 今後の活動計画

令和8年度は、さらに、宝の海プロジェクトを柱とした体験活動や探究活動を充実させ、地域との関わりの場を設けていきたい。学習したものを、校内にだけでなく、オンラインを活用して校外への発信も図っていく。

また、地域の人材を生かした教材開発を行ったり、各学年のねらいを明確にし、体系的なカリキュラムになるように見直したりしていく。

さらに、全教科・全領域にまたがるESDの実践を通して、PDCAサイクルを確立させながら、児童の学びを深めていく。身近な「ひと・もの・こと」を最大限活用し、活用力・指導力の向上も図っていく。